

# グループインタビューの目的・内容等について

## 1 住民グループインタビュー

### (1) 目的

アンケート調査では「町全体の意識等を定量的に把握すること」を目的としていたことに対して、グループインタビューでは「地域ごとの個別具体的な要望等を定性的に把握すること」を目的としている。

### (2) 対象

町内の7小学校区単位（森岡、緒川、卯ノ里、片葩、石浜西、生路、藤江小学校）の老若男女

### (3) 内容・日付等

住民の公共交通に対する意識、利用状況、政策への意向を把握するため、グループインタビュー形式でヒアリングを実施する。定員やヒアリング時間は計画策定時と同様とし、定員10名以内、ヒアリング時間1時間程度とする。

また、全体の流れは「①地域公共交通維持の仕組みについて（説明）」、「②自己紹介（公共交通との関わり）」、「③テーマ別意見交換会」、「④感想用紙の記入・提出」としている。

なお、防疫対策として、「対面」と「オンライン（zoom等のオンライン会議ツールを活用）」を複合した開催形式とし、参加者が選択できるものとする。

グループインタビューの日付・場所、個別テーマは表1のとおり。

表1 グループインタビュー各回の個別テーマ

	日付・場所	個別テーマ
森岡	令和3年10月30日(土) 13:30～1時間程度 森岡コミュニティセンター	① う・ら・らについて(緒川、刈谷、その他の方面) ② 知多バスについて(森岡循環線の利用) ③ 大府市ふれあいバスについて(乗継利用) ④ タクシー利用について(大府駅等からの利用) ⑤ 新たなモビリティの試行運用について(旧道に面した住宅地⇄ドミー東浦店⇄尾張森岡駅)
緒川	令和3年10月30日(土) 15:30～1時間程度 緒川コミュニティセンター	① う・ら・らについて(刈谷や健康の森方面へのニーズ) ② 知多バスについて(刈谷中部空港線の利用) ③ タクシー利用について(イオンモール東浦等からの利用) ④ 新たなモビリティの試行運用について(旧道に面した住宅地⇄緒川コミュニティセンターでう・ら・ら乗り換え)
卯ノ里	令和3年10月30日(土) 10:00～1時間程度 卯ノ里コミュニティセンター	① う・ら・らについて(ダイヤノ緒川、刈谷、健康の森方面へのニーズ) ② 知多バスについて(東ヶ丘団地線の利用)

		③ タクシー利用について(巽ヶ丘駅等からの利用) ④ 新たなモビリティの試行運用について(丸池台住宅地 ⇄マルス東ヶ丘店でう・ら・ら乗り換え)
片 葩	令和3年 11 月 23 日(火・祝) 13:30～1時間程度 石浜コミュニティセンター	① う・ら・らについて(東浦高校線の利用) ② 新たなモビリティの試行運用について(旧道に面した 住宅地⇄アイプラザ⇄石浜駅)
石 浜 西	令和3年 11 月 23 日(火・祝) 10:00～1時間程度 県営東浦住宅集会所	① う・ら・らについて(東浦高校線の利用) ② 県営住宅の改築によるニーズの変化 ③ 新たなモビリティの試行運用について(緑ヶ丘等の住 宅地⇄アイプラザでう・ら・ら乗り換え)
生 路	令和3年 11 月 3 日(水・祝) 10:00～1時間程度 生路コミュニティセンター	① う・ら・らについて(東浦高校線の利用) ② 巽ヶ丘駅への乗継利用のニーズ ③ 新たなモビリティの試行運用について(旧道に面した 住宅地⇄アイプラザでう・ら・ら乗り換え)
藤 江	令和3年 11 月 3 日(水・祝) 13:30～1時間程度 藤江コミュニティセンター	① う・ら・らについて(東浦高校線の利用) ② 巽ヶ丘駅への乗継利用のニーズ ③ 新たなモビリティの試行運用について(旧道に面した 住宅地⇄東浦駅 or ふじが丘南等でう・ら・ら乗り換え)

※グループインタビューの開催日が、選挙の前日となった場合は会場が使用できないため、**東浦町役場 西会議室棟 2階 食堂**で実施する。

※個別テーマは、令和元年 10 月のダイヤ改正以降の住民要望・意見から現在も解消できていない課題や、今後の施策検討に向けて本町が把握したいものを選出した。なお、この他のテーマで話し合いが発展しても差し支えない。また、集計が終わり次第、アンケートの内容も反映する予定である。

※全小学校区で共通して「行きたいけれど行けないところ」や「東浦町のおでかけスポット」等の聞き取りも行う。

#### (4) 実施体制

全体進行や説明等を名古屋大学大学院 教授 加藤博和氏が務める。このほか、スタッフとして名古屋大学学生、及び防災交通課職員等が 4～6 名参加する。

#### (5) 参加者の募集

各地区連絡所長等に本グループインタビューの対象にあてはまる住民への声かけ協力を依頼する。